日露戦争と近江人

【企画展示】

同時開催
地域博物館プロジェクト展

西川嘉右衛門商店は江戸時代から続く近江八幡の老舗ヨシ卸業者です。明治37年、西川嘉右衛門は日露戦争に出兵しました。彼が戦地で使用した品々が西川家の蔵に保管されています。

今回の展示では彼の遺品と共に、高島市の白谷荘歴史民俗博物館の日露戦争に関連する教科書等を紹介し、当時の社会情勢や教育を知ることのできる展示にしました。西川氏の遺物を通じて、激動の時代を実感する貴重な機会となれば幸いです。

日露戦争で使用されたランプ

日露戦争で使用されたトランク

日露戦争直後に使用された教科書

地域博物館プロジェクトの古文書調査の様子

この展示は滋賀県立大学の近江楽座に所属する地域博物館プロジェクトが主催しています。

当プロジェクトでは地域に眠る古文書や民具などの文化財を調査し、展示をすることで地域の活性化を図っています。白谷荘歴史民俗博物館の資料調査や整理活動を１０年以上続けています。

主催――滋賀県立大学 近江楽座 地域博物館プロジェクト
後援――西川嘉右衛門商店、白谷荘歴史民俗博物館
会場――滋賀県立大学交流センターホワイエ
住所――〒522-0057 滋賀県彦根市八坂町2500
TEL:0749-28-8616

アクセス
・JR南彦根駅より湖国バス(南彦根駅-県立大学)で約20分
・名神高速道路　彦根ICより車で約20分

近江楽座
まち・むら・くらしふれあい工舎

LOCAL